

No. 9
31 Oct. 2005

日本・パプアニューギニア協会会報

ごらくちよう

Bird of Paradise

発行 NPO法人日本・パプアニューギニア協会

発行日 平成17年10月31日

編集 NPO法人日本・パプアニューギニア協会広報部 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館6F(ニューギニア航空日本支社内) TEL 03-5216-3555 FAX 03-5216-3556

パプアニューギニア独立30周年記念レセプション

パプアニューギニア大使館

平成17年9月20日、「パプアニューギニア独立30周年記念レセプション」がパプアニューギニア大使館、日本・パプアニューギニア協会の共催の下、東京、大手町にあるパレスホテルにて執り行われました。本年度は、9月16日(PNGナショナルデー)、愛・地球博で行われるイベント(後述)参加のため、レセプションを20日に調整しました。

当日は、各国外交官、日本・PNG協会会員の方々をはじめ、政府及び民間の多くの方々(総勢253名)にご出席いただきました。

まずはじめに、日本・PNG協会谷口誠会長の開会のご挨拶として、今日までの日本とPNGの友好関係が

素晴らしかったこと、そして今年の9月16日に行われました愛・地球博でのPNGのイベントが大成功に終わったことなどのお話をいただきました。

立食形式のレセプションではありましたが、談笑中には、(株)パプアニューギニア海産様ご提供のマグロが会場でさばかれ、PNGからの舞踊団「コンチョ・フリーランス」のシンシンが披露されました。また、PNGの鰐製品、野性蘭、コーヒー、海老なども紹介され、会場内はPNGの雰囲気がいっぱいになりました。

最後に、マイケル・マウエ大使が以下のような終わりの挨拶をされるまで、レセプションは終始、盛り上がりました。

マイケル・マウエ大使スピーチ抜粋



マイケル・マウエ大使

本日、パプアニューギニア独立30周年記念という素晴らしい日を迎えられたことをたいへん嬉しく思います。

30才という独立国としてはまだまだ若い国ではありますが、我々は様々に発展してきました。今日のPNGが存在するのも、ひとえに日本をはじめ、近隣諸国の皆様のご理解、ご協力の賜物と感謝いたしております。

PNGには、森林、ミネラル、石油、ガス、海産物など様々な資源があります。また、世界でもトップクラスを競うダイビングスポットがあり、フィッシング、川くだり、ブッシュウォーキングなど様々な活動が楽しめます。さらに、マウントハーゲンショーやゴロカショーでは、世界に誇る我々の文化を紹介し、多くの観光客を魅了しています。

現在、ニューギニア航空が毎週土曜日、わずか6時間半で成田ーポートモレスビー間を直行便で結んでいます。本日お越しの皆様、次回はずひPNGでお会いしましょう。

本日は、どうもありがとうございました。



谷口 誠 会長



コンチョ・フリーランスのダンサー

パプアニューギニアから3名の研修生が来日

本年度も、3名のPNG研修生が来日しました。一昨年度から始まり、今回で3回目の「笹川平和財団、パプアニューギニア観光研修生受け入れ」に関する招聘事業が、平成17年9月10日から24日の15日間、沖縄と東京で行われました。

3名の研修生は、前半の一週間は沖縄で、後半の一

週間は東京で研修を受けました。研修内容には、日本人とスムーズに接することができるよう日本語、マナー、また日本をより深く理解できるよう日本文化の授業を盛り込みました。22日には笹川平和財団のビルで修了式が行われ、マイケル・マウエ大使より修了証書が手渡されました。



ポール・アルート

クムル・ロッジ(マウント・ハーゲン)
マネージャー

クムル・ロッジにいらっしゃる日本人のお客様に満足していただけるよう、日々研究、努力を重ねている。

コメント

僕は沖縄で受けた「日本文化とマナー」の授業が一番面白かった。僕のロッジにも日本人のお客様が大勢みえるが、皆さん、とても礼儀正しく、特におじぎをされるのが不思議に見えた。今回の授業を受けて、その理由がよくわかった。

アロイス・マテオス

セピック・アドベンチャー・ツアーズ
マネジング・ディレクター

小学校の校長、ウェフック・サッカー協会の副会長であり、観光、文化、エコツアーの各分野でリーダー的存在でもある。

コメント

セピックには戦争関係の日本人のお客様が大勢みえる。またPNGでは、いくつかの学校で日本語や日本文化を教えている。「日本語ができたらいいな」と常日頃思っていたので、今回の日本語研修はとてもためになった。

ジャック・ダウニンキュラ

ニューギニア航空
デューティー・ステーション・マネージャー

ニューギニア航空に勤めて17年。現在はポートモレスビーのジャクソン国際空港で働いている。

コメント

ニューギニア航空の直行便が成田とポートモレスビー間に週一便飛んでいるため、大勢の日本人が両国を行き来している。僕はポートモレスビーの国際空港で働いているため、日本人のお客様と接する機会が多く、今回の研修はとても役に立った。



谷口会長との研修授業



まん中の女性はアルート氏の奥さんのキムさん



修了証書を手にして研修生たちも嬉しそう

主な研修内容:

- * 日本語、日本文化・マナー (琉球大学)
- * エコツアー研修(沖縄)
- * 旅行業研修((株)東急ホテルズ、(株)NTB、JATA旅行博、富士・箱根方面)
- * 日本とPNGの両国関係研修(当協会 谷口誠会長)



(うすい ひろゆき)
当協会会員、社会言語学の研究からトクピシンに興味を持ち、ラジオ・オーストラリアのトクピシン放送を聞いて独習。ボランティアでトクピシンを教えることも。

ユー・ミーで、♪あーなたとわーたし。

トクピシンの語彙は、その多くが英語から来たことになっている。しかし、その意味や使い方は、トクピシン独自のものが多い。例えば、人称代名詞を見てみよう。わたし=mi、あなた=yu、かれ、かのじよ、それ=em、わたしたち=mipela、yumi、あなたたち=yupela、かれら、かのじよら、それら=ol。

さてここで問題。なぜ「わたしたち」に二種類あるのでしょうか？実はこれ、パプアニューギニアを含むメラネシアの言語によく見られる特徴なのだ。これらの言語では、同じ一人称複数でも、話しかけている相手を含まない場合と、含む場合で区別をする。相手を含まない「わたしたち」が mipela、相手を含む「わたしたち」は yumi。違いは単語をじっと見れば分かる。なんたって yumi は yu + mi、まさに「あなたとわたし」なのだから！

独自といえば、同じ音を繰り返して単語をつくるのもトクピシン独自のやり方。といっても、実は「われわれ」「山々」「青々」「どんどん」など、日本語でも見られるのだが。繰り返すことで意味を強めたり、種類が多いことを表すことがある。例えば kraih は「泣く」だが、kraikraih なら「ワンワン泣く」。kain は「(ある)種類の」で、kainkain なら「いろいろ(な種類の)」といった具合。また、pispih (小便[をする])のように、同音異義語を防ぐために使われることも (pish は「魚」)。

また、tok と toktok (どちらも一応「話す」) や luk と luk



マダン近郊のトイレ。「男性用」の表示が MANS になっている。これはトクピシンではなく、英語の間違い。

luk (これまた一応「見る」) のように、微妙なニュアンスの違いがあることもある。さらには、繰り返した語形しかないという場合さえある。有名な kaikai (食べる) もそうだし、さらには pukpuk (わに)、puspus (セックス[をする])、pekpek (大便[をする])・・・

なんだか話が尾篭になってしまった。同じ尾篭な話なら「トイレはどこですか」のような実用的な用例がいいだろう。「トイレ」は toilet とか smolhaus とかいう。「トイレはどこですか」ならば Toilet i stap we? である。といっても、場所によってはこう尋ねると、単に bus nating (やぶ) に案内される可能性もないわけではない。

パプアニューギニアの愛知博

パプアニューギニアのナショナルデイが9月16日、午前11時より、愛・地球博のエキスポドームにて、式典及び文化交流プログラムが催されました。

当日は愛知県豊田市(元)藤岡町の小学生1000人あまりの子供たちが、人文字を披露して歓迎して下さいました。また、同町の学生の方々がハンドベル、オカリナを演奏し雰囲気を作して下さいました。PNG側からは、コンチョ・フリーランスのダンサーの皆様が祝賀のシンシンを踊り、会場は最高に盛り上がりました。

子供たちを含め、PNGと日本の文化交流が感動的に行われたことが今回の収穫でした。



ハンドベルやオカリナのメンバーを加えた合同演奏



祝賀のシンシンを披露するダンサーの面々



目標を大きく上回った入場者



フラッグのショー

第3回 パプアニューギニア独立記念チャリティー・ゴルフ・トーナメント パプアニューギニア大使館

平成17年9月10日、21世紀富岡ゴルフコースにて恒例の「パプアニューギニア独立記念チャリティー・ゴルフ・トーナメント」が開催されました。本年度は、9月16日(PNGナショナルデイ)、愛・地球博で行われるイベント(前述)参加のため、トーナメント開催日を繰り上げました。

当日は、国会対策副委員長山田俊夫参議院議員、日本・パプアニューギニア協会理事顧問田中辰夫様をはじめ、110名もの方々にご参加いただき、ニューギニア航空様ご提供の日本、PNG往復航空券をはじめ、数々の賞品をねらって盛り上がりました。本年度の優勝は高木茂行様に輝きました。



日本・パプアニューギニア協会 法人会員紹介 第3回

「みなさん、こんにちは。」

「協和海運株式会社です。」

〒105-0004

東京都港区新橋5-22-10

松岡田村町ビル

TEL03-3437-2885

FAX03-3434-1977



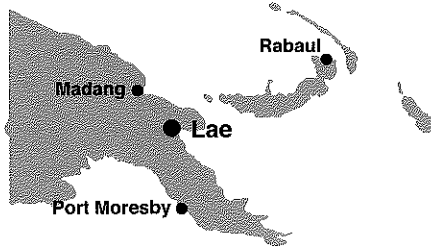
夢と希望をのせて「協和」の定期貨物船がPNGへと向かう。

我々は、日本から真南に8千キロメートル離れたパプアニューギニアを結ぶ、唯一の定期貨物船会社です。

横浜を出航し、ラエに到着する迄の8日間、洋上には、レーダーに映る北硫黄島等の島影と、水平線の彼方に僅かに見える、往来する船舶の数々、そう、この海は日本にとって生命線の一つとなる、主要航路帯でもあるのです。

夜間は満点の星空、流れ星がいかにか多いことか。その中には、動きで辛うじてそれと分かる人工衛星。夜間の当直乗組員は、ブリッジに2-3名、下のエンジンルームに2-3名。ドッド、ドッド……という力強いエンジン音が心地良い眠気を誘う。だが、責任感が眠気を振り払う。

8日目の朝もやの中、水平線の彼方に明かりが見え始める。ラエである。8千キロメートルに対するGPSの誤差は僅かに5m前後。幾度となく経験している乗組員さえ、感激を新たにするのか、その多くが眠い目をこすりながら、デッキやブリッジに出



てくる。乗船実習以外に経験のない、我々陸上勤務の者にとっては、まさに感激の瞬間である。その表情に国籍は関係ない。

当社の乗組員の国籍は多様で、日本、韓国、中国、台湾、フィリピン、インドネシア、ベトナム、最近ではウクライナ人も検討している。こうみると、国籍が西へ西へと移動しているが、西へ行く程に「自分達の船の乗組員？」と親近感が薄れるのも実感として避けられない。そこで当社は、最近、マイクロネシアやパプアニューギニア、フィジーといった、本船が寄港する国々の船員学校の生徒を訓練生として乗船させる計画を進めています。このように、外航

海運とは、種々の面でいち早く国際化している業界なのです。

我々、協和海運は、北は日本、韓国から西は中国、シンガポール、南はオーストラリア、東はタヒチ迄、そのエリアの中にあるパプアニューギニアを始めとして、サイパン、グアム、パラオ、マイクロネシア諸港、マーシャル、フィジー、キリバス、サモア、トンガ、ニューカレドニア、バヌアツ、ソロモンの各エリアへ、多目的船による定期配船をしています。非合法的な貨物以外全てを受け持ち、日本との架け橋として、また、トレーディングパートナーとして、単に貨物を輸送するだけではなく、相互補完の観点から、なかならず、相手国に於いて、常に貨物を創ることを念頭に置いています。現地の人々との草の根の付き合いこそ、双方の企業にとっても、また国家にとっても最善の安全保障であり、そのような意味に於いて、心密かに南太平洋で名誉ある地位を占めたいと思っています。

事務局からのお知らせ

伊東浩様、ありがとうございました。今回来日された笹川財団のPNG研修生3名のうち1名の方が奥様を連れていらっしゃいました。当協会会員の伊東浩様が2週間、奥様のケアをして下さりとても助かりました。奥様も日本を満喫できたと、とても喜んでご帰国されました。ニューギニア航空が世界旅行博に出展しました！アジア最大の旅の祭典であるJATA世界旅行博が、9月22-24日に東京国際展示場(東京ビックサイト)で開催されました。

パプアニューギニアのブースは、日本・パプアニューギニア旅行業協会のご協力の下、ニューギニア航空とパプアニューギニア政府観光局が出演しました。また、日本・PNG協会法人会員でいらっしゃいます(有)ユー・アンド・ユー様が毎年好評のPNGコーヒー「パラダイスプレミアムAA」の試飲販売を行ったり、笹川財団のPNG研修生たちがパンフレットを配ったりなど、PNGの観光促進に貢献して下さいました。さらに、PNGより来日された「コンチョ・フリーランス」ダンサーの皆様もブースでシンシンを踊り雰囲気盛り上げて下さいました。

編集後記

9月はPNGのイベントがたくさんありました。皆様より多大なるご協力を賜り、とても感謝いたしております。今回の数々のイベントを通し「10年前と比べるとPNGが日本に浸透したなあ」と実感しました。(佐藤直子)



日本・パプアニューギニア協会 会員募集

本協会は、日本とパプアニューギニアが友好関係を促進し相互理解を深めることを目的として、文化、学術、芸術、スポーツ、観光等様々な活動を行っております。どうぞ本協会の活動をご理解下さり、ご協力の程をお願い申し上げます。

申し込み方法 / 郵便局の振込取扱票にてお申し込みください。
年会費 / 個人会員 5,000円 法人会員 50,000円
会費受付 / 郵便振替口座をご利用ください。

本協会では随時会員を募集しております。お問い合わせの方にぜひお声をかけて下さい。
*会員数 2005年9月末 法人会員 / 15 個人会員 / 99

口座記号 / 番号 00140-2-277582
加入者名 / 日本・パプアニューギニア協会
問合せ先 / 日本・パプアニューギニア協会 事務局
〒102-0074
東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館6階
(ニューギニア航空 日本支社内)
電話:03-5216-3555
E-mail:info@air-niugini.co.jp